

校長室だより

浦河町立堺町小学校
令和3年5月17日（月）
NO. 1 発行／加渡

コロナ感染症による「学級閉鎖」等について

日頃より、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
全道的に、コロナウイルスの感染が拡大している中、学校関係者に関わる濃厚接触者の中に本校児童がいたことにより、感染拡大防止の意味で「学年（学級）閉鎖」の措置を実施したところですので、ご心配をおかけしたことに深くお詫び申し上げます。

今回の件で、コロナウイルス感染症に関する、保健所等の考え方がわかってきましたので、わかる範囲で皆様にお伝えいたします。

【判断の仕方】

コロナウイルス感染症の「発症の基準」は、「実際に症状が現れた日、または無症状の場合はPCR検査を受けた日」となるようです。この感染症の感染する期間が、「発症前、2日間」だそうです。この間に、感染者と接触した人で、マスクの着用や感染者との接触、接触時間等の内容により判断して、濃厚接触者を決めているとのこと。

【例 示】

例えば、5月18日（火）に発症したとすると、2日前になるので16日（日）、17日（月）に感染者と接触した人の状況を聞いて、濃厚接触者になるかどうかを判断することになります。

【学級閉鎖の経緯】

本校の学級閉鎖に関しても、疑問を抱いている方が多くいると思いますが、発症した本人との接触の内容により判断されるため、学年（学級）での感染が広がる可能性の有無により、学級閉鎖に該当しなかった学年、該当になってしまった学年があったということです。

【お願い】

皆様におかれましては、このような状況が生まれますと、自分がかからないか、自分の子どもがかからないか等、不安や心配の気持ちが大きくなり情報を得たくなるのは当然のことだと感じています。しかし、発症前、2日間にさかのぼると、その時は、発症することもわからないですし、自分が濃厚接触者になることもわからない中で交流しているのですから誰のせいでもありません。これは、誰にでも起こりうることだと思いますので、絶対に人のせいにしたり、特定の対象を嫌悪の対象としたりしないようお願い申し上げます。

学校は、感染予防対策（マスク、手洗い、人と人との距離、黙食など）をしていますので安全な場所です。感染の恐れがないということで学校が再開したわけですから、安心して登校させていただきたいと思います。よろしくお願いたします。